

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 翔栄	代表者	黒沢 重慶	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住み慣れた地域で無理なく今までの生活が続けられるように支援します。 ・ 地域社会とのつながりを大切にし、地域の皆様に信頼される施設を目指します。 ・ 家庭的なぬくもりのある事業者を目指します。
事業所名	メープル岡沢館	管理者	三浦 学		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の外部評価での改善計画	前回の外部評価での改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議での意見を重視し課題の振り返りを行い地域の方と共に考えて行く。	前回より「出来ている事」は多少なり増えつつある。今後も「出来て無い事」を改善していく。	自己評価の結果から「出来ている点」は、事業所としても個人としても努力が感じられた。	職員全体会議・カンファレンス・話し合いの中での積極的な意見の交換・情報の共有・報・連・相の徹底を図る。職員のサービス評価自体の理解力を向上させる。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設に来館された見学者ご家族に、常に清潔で明るい印象を維持している。	利用者の少ない曜日（日曜）を利用して清掃の時間帯を多くし来館された方に常に明るく・清潔な印象を持って頂くように施設を維持している。	建物内外の環境はとても良く、いつもきれいに思う。職員の明るさ気軽に声を掛けられる事も家庭的な雰囲気の中暖かさを感じられる。	整理整頓・美化・衛生面を常に心掛け、快適な居場所とし居心地の良い施設作りに更に力を入れる。
C. 事業所と地域のかかわり	運営推進会議で提案された活動計画を具体化出来るようにする。	施設内のイベントの開催を運営推進会議を活用して地域の方にも参加出来る様に声かけをする。	施設内に AED 設置や看護師が在中している事は周辺住民も頼もしい。今後はイベント等を通じて一層地域との密着を図って欲しい。	地域の方が分かりやすく、更に入りやすい場所として全職員・利用者協同による手作り看板を制作する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様が在住している地域の民生委員、地域資源を把握し積極的に参加し連携を図る。	地域の民生委員の方から情報や助言を頂いているものの地域機関内の活動やイベントには参加できていない。	地域の中での暮らし方は様々で難しい課題だと思うが、地域を知る意味でも工夫して欲しい。	1人ひとりの暮らしを支えている地域資源の把握をひとつでも増やしながら利用者が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しめるよう取り組む。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域で心配な方の検討を積極的に進めていく。その為に地域連絡会に参加し情報交換を密にする。	地域の方からの申し出や相談は地域ケア会議なども利用して情報交換を積極的にして行く	会議参加者や家族とは随時連絡を取り家族の意向や状況の変化は把握しているが、地域の中に於いて情報交換が乏しい。	地域内情報を会議の中で集めたり色々な意見を参考にしながら地域との一体化を目指していきたい。

F. 事業所の 防災・災害対策	地域防災の訓練に参加する。 また備蓄については段階的に 進めていく。	地域の防災訓練に参加し施設内 での訓練も行っている。 備蓄品についても常に注意し 不足の無いよう準備をおこなう。	事業所の防火訓練は定期的 に行われている。災害時に対 応出来るよう、事業所内の 意識も高い。	夜間防災訓練の実施
--------------------	--	---	---	-----------